

【報道関係者各位】

2019年5月23日
株式会社エーアイ

「週刊文春」の「聴くスクープ」が採用する「おまかせアナウンス®」に 音声合成ソフト「AITalk® 声の職人®」が活用されました

株式会社エーアイ（本社：東京都文京区、代表取締役：吉田 大介、証券コード：4388、以下エーアイ）は、株式会社文藝春秋（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中部嘉人、以下 文藝春秋）が発刊する総合週刊誌「週刊文春」の、2019年5月15日に文春オンライン上で配信されたスクープ紹介映像「聴くスクープ」のナレーション音声に採用された、凸版印刷株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金子眞吾、以下 凸版印刷）「おまかせアナウンス®」の日本語音声作成に、エーアイの音声合成ソフト「AITalk® 声の職人® パッケージ版」が活用されたことをお知らせします。

■ 「聴くスクープ」へのAITalk®活用「おまかせアナウンス®」採用ポイント

凸版印刷が提供する「おまかせアナウンス®」は、人による収録の手間なく、音声合成技術を活用し、日本語や外国語のテキストデータから流ちょうな高品質ナレーション音声を、短納期・低コストで作成・提供するサービスです。音声作成だけでなく、短納期を実現するワークフローの検討、音声品質チェック・修正、最終ユーザーにリーチさせる仕組みや動画などの最終データ加工まで、トータルにワンストップで提供します。

「おまかせアナウンス®」で日本語ナレーション音声として採用されている「AITalk® 声の職人® パッケージ版」は、テキストデータさえあれば誰でも簡単に高品質なナレーションを作成できるため、今回「週刊文春」の「聴くスクープ」へおまかせアナウンスが採用されたポイントである、ナレーション作成における「速報性を損なわない短納期」「ミスのない正確性」「人の声に近い高い品質」の実現に貢献しています。



■「AITalk® 声の職人® パッケージ版」について



日本語音声合成パッケージソフト
「AITalk® 声の職人® パッケージ版」
<https://www.ai-j.jp/products/voice/>

「AITalk® 声の職人® パッケージ版」はパソコンにテキストを入力するだけで、手軽に音声ファイルが作成できる、ナレーション作成ソフトです。

販売製品のガイダンス、電話自動応答音声、eラーニング、動画などのデジタルコンテンツのナレーション音声として法人活用が進んでいますが、アナウンス原稿の読み上げや、ニュースコンテンツのナレーション作成として、テレビ局やラジオ局などメディアでの活用も広がっています。

■音声合成AITalk®とは

AITalk®は、コーパスベース音声合成方式を採用し、より人間らしく自然な音声で、自由に音声合成をすることができる音声合成エンジンです。

●3つの特徴

①豊富な話者と言語

日本語話者は大人から子供まで男女15種類、関西弁にも対応。言語の種類は36種類以上の豊富な音声ラインナップ。

②感情表現も実現

使用するシチュエーションやご用途に合わせた喜怒哀楽の感情表現を実現。

③誰の声でも合成データに

芸能人や声優、自分の声でも短時間の収録で音声合成用データに変換。

※1：プランにより収録文章数が異なり、また個人によって読上げスピードや読み間違い等があるため、収録時間に差があります。

※2：一般的に収録文章数が多いほど音質は向上します。ご用途によって最適な収録数・音声辞書作成方法をご提案いたします。

■株式会社イーアイ 会社概要

ホームページURL：<https://www.ai-j.jp/>

本社：東京都文京区西片1-15-15 KDX春日ビル10階

設立：2003年4月

事業内容：音声合成エンジン及び音声合成に関連するソリューションの提供

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社イーアイ 担当：藤本

Email：pr@ai-j.jp

電話番号：03-6801-8461

※掲載されている会社名・製品名・サービス名は各社の商標または登録商標です。